

2019.9.24

FFAC NEWS RELEASE

福岡アジア美術館開館 20 周年記念展 関連イベントを開催

美術と共に多様なアジアのアートを楽しむ

10月5日から始まる、福岡アジア美術館 開館 20 周年記念展「アジア美術、100年の旅」に関連したイベントを開催します。
共催：福岡アジア美術館

会場：福岡アジア美術館 7 階
アートカフェ

*すべて料金は無料・事前申し込み不要

1 10月14日(月祝)
15:00～15:45

韓国舞踊 (東アジア)

韓国釜山を拠点に活動するホ・ギョンミダンスカンパニー舞無。伝統舞踊をベースに、様々なテーマや空間に合わせて独自の作品を創作・発表しています。
【出演】ホ・ギョンミ



2 10月20日(日)
15:00～15:50

室内楽コンサート

20周年記念展にちなんだ室内楽によるクラシックコンサート



前回の様子

3 11月9日(土)
15:00～15:45

東インド古典舞踊 (南アジア)

インドの東部オリサ地方に受け継がれてきた古典舞踊オディッシー。神々へささげる踊りを起源とし、彫像の流れる線のごとくに美しいフォームと、生命感あふれる動きが魅力のダンスです。
【出演】サキーナ 彩子 ほか



4 11月16日(土)
15:00～16:00

北タイの伝統楽器演奏 (東南アジア)

タイ北部・チェンマイ出身の音楽家が、「サロー」と呼ばれる弦楽器を中心に、多様な伝統楽器の演奏をします。悠久の大河メコンを思わせる音色を体感してみませんか？
【出演】ティティポン・カンティウオン



5 11月23日(土)
15:00～16:00

『空をゆく巨人』著者 川内有緒トークイベント

中国出身の現代美術家・蔡國強と福島の人々の友情や共同の作品制作を描いた著書『空をゆく巨人』(開高健ノンフィクション賞受賞)や執筆秘話についてお話いただきます。
【出演】川内 有緒、大井 実(ブックスキューブリック)



©市川勝弘



2019.9.24

FFAC NEWS RELEASE

第56回福岡市民芸術祭オープニングイベント 「線香花火」

公演迫る！

2019年9月29日（日）
16:00 開演（15:30 開場）

伝統芸能 × サーカス「線香花火」の公演が、
いよいよ今月29日（日）に開演します。
S席は既に完売し、**A席のみ各プレイガイド
にて取り扱い**しております。
全席指定、当日券は500円増しです。詳細
は特設サイトをご覧ください。

会場：福岡市民会館 大ホール

料金：

S席 1,500円【完売】

A席 1,000円

U-18（18歳以下）1,000円

※当日券各500円増

詳細は特設サイトをご覧ください。

<http://www.ffac.or.jp/sh/>



© 富永亜紀子

2019.9.24

FFAC NEWS RELEASE

キビるフェス 2020 ～福岡きびる舞台芸術祭～

2020年2月～3月 開催決定！

福岡市内の音楽・演劇練習場を会場に、各地の演劇団体の作品を上演する舞台芸術祭。

4回目の開催となる今年度は北九州、熊本、京都、大阪、東京の各参加団体が集結し、観客・会場をきびります！

※きびる＝福岡の方言で「結ぶ」「つなぐ」の意味

会場：

パピオビールーム（千代音楽・演劇練習場）

ぼんプラザホール（祇園音楽・演劇練習場）

ゆめアール大橋（大橋音楽・演劇練習場）

なみきスクエア（千早音楽・演劇練習場）

参加団体：

村川拓也（京都）、DOORプロデュース（大阪）、
ブルーエゴナク（北九州）、劇団きらら（熊本）、
庭劇団ペニノ（東京）

お問合せ：

ぼんプラザホール TEL：092-262-5027

その他詳細は、決まり次第

財団ホームページにてお知らせします。

<https://kibirufes-fuk.localinfo.jp/>

主催：（公財）福岡市文化芸術振興財団、西部ガス興商株式（千代音楽・演劇練習場指定管理者）、福岡舞台芸術施設運営協同事業体（祇園音楽・演劇練習場指定管理者）、一般社団法人九州舞台芸術振興会（大橋音楽・演劇練習場指定管理者）、なみきスクエアみらいネットワーク（千早音楽・演劇練習場指定管理者）、福岡市

企画制作：福岡アートマネジメントセンター福岡

福岡きびる舞台芸術祭

2020年2月・3月
開催決定!!

★ 2020 ★

村川拓也 | 京都
DOORプロデュース | 大阪
劇団きらら | 熊本
ブルーエゴナク | 北九州
庭劇団ペニノ | 東京

詳細は
10月発表!
ご期待ください!

パピオビールーム・ぼんプラザホール・ゆめアール大橋・なみきスクエア

キビるフェスとは 福岡市内の音楽・演劇練習場を会場に、各地の演劇団体の作品を上演する舞台芸術祭。舞台芸術を推進しとして、参加団体・観客・会場をまびります。 ※きびる＝福岡の方言で「結ぶ」「つなぐ」などの意味

主催：（公財）福岡市文化芸術振興財団、西部ガス興商株式（千代音楽・演劇練習場指定管理者）、福岡舞台芸術施設運営協同事業体（祇園音楽・演劇練習場指定管理者）、一般社団法人九州舞台芸術振興会（大橋音楽・演劇練習場指定管理者）、なみきスクエアみらいネットワーク（千早音楽・演劇練習場指定管理者）、福岡市
企画制作：福岡アートマネジメントセンター福岡

■お問合せ：ぼんプラザホール TEL092-262-5027

最新情報はここから！
キビるフェス

2019.9.24

FFAC NEWS RELEASE

第56回福岡市民芸術祭メイン事業 フィンランド × 日本 現代サーカス交流プロジェクト 『Air/ エアー』

空にあそぶ 空がつながる 現代サーカス!

2019年11月30日(土)

17:00 開演

12月1日(日)

15:00 開演

会場:

東市民センター なみきホール

料金: S席 2,500円 A席 1,500円
子ども S席/A席 1,000円(4歳~18歳)
発売 2019年10月5日(土) 10:00~
チケットぴあ、ローソンチケット等にて

サーカスの技 × 発想 × 芸術性から生まれた「現代サーカス」は今や世界中で注目されています。そんな現代サーカスが盛んなフィンランドからエアリアル(空中パフォーマンス)を得意とするイローナ・ヤンティが日本に遊び、多彩なアーティストたち、ミュージシャンたちと福岡で出逢います。かさなる技の数々、よりそう音楽、そしてあなたの想像力が空中でゆらめき、キセキの舞台がうまれます。

チケットは、
10月5日(土) 10:00 販売開始!



演出・出演:

イローナ・ヤンティ (フィンランド・エアリアル)

音楽監督: 高橋英明

出演 浅沼圭、長すみ絵、目黒宏次郎、

山本栞、吉田亜希

演奏

尾方蝶嘉 (筑前琵琶)、

韓ソリ (韓国伝統打楽器グループ)、

ティティポン・カンティウォン (北タイ伝統楽器)

高橋英明 (ピアノ)

フィンランド × 日本 現代サーカス交流プロジェクトとは

現代サーカスに積極的に取り組む瀬戸内サーカスファクトリー(香川)、世田谷パブリックシアター(東京)、そして福岡市文化芸術振興財団が、外交樹立100周年を迎えるフィンランドと協働する交流プロジェクト。5月にフィンランドからイローナが来日し、創作ワークショップ兼オーディションを東京と高松で開催。7月~8月のフィンランドのサーカスセンター CIRKO への交流アーティスト(吉田亜希)と「Air」出演者5名を選出。最終地・福岡では、約3週間の滞在制作を実施。イローナ、オーディションで選出されたアーティストたち、福岡在住の音楽家・高橋英明、福岡発祥の筑前琵琶奏者・尾方蝶嘉、韓国伝統打楽器グループ・韓ソリ、北タイ伝統楽器の演奏者・ティティポン・カンティウォンとの共同制作を福岡市内で行い、現代サーカスの新作を披露する。福岡としては初の試みで公演は福岡のみで行われる。